



とくの新しいはく物館を考え、活用するための

第5号

ときわく

ワーク
ショップ
ニュース



現在土岐市では、土岐の新しい博物館において、市民主体で活動する仲間づくりを進めていくため「新博物館市民ワークショップ」を行っています。これまでのワークショップでは、新博物館での過ごし方や、新博物館の建設地及び周辺エリアの魅力探索の他、新しい博物館でできる活動について考え、先進的な市民活動事例などの紹介を交えながら意見交換などを行いました。第5回目となる今回は、「仲間の輪を広げる PR を考えよう！」と題して、新博物館についてより知ってもらうため、参加者がアイデアを出しあい、効果的な PR 方法について考えました。第5回ワークショップ当日の様子を「ときわくワークショップニュース」としてまとめましたので是非ご覧ください。

◆当日のワークショップの様子

仲間の輪を広げる PR を考えよう！



◆ワークショップの主旨、当日のプログラム、全体スケジュール

◆主旨

博物館活動の仲間の輪を広げるため、参加者自らが市内外に向けた効果的なPRを考える会となります。

◆日時：2024年9月29日(日) 13:00～16:00

◆場所：土岐市庁舎 1階多目的スペース ◆参加者：16名

◆当日(9/29)のプログラム

- 13:00 あいさつ・本日のスケジュール確認
- 13:10 新博物館の進捗報告について
- 13:15 ワークショップの目的、これまでのふりかえり
- 13:30 トキハクプロジェクト～学芸員講座のお知らせ
- 13:40 本日のグループワークの説明
- 13:50 グループに分かれてワークショップ
～トキハクをPRする大きなボードを作ろう！～
- 15:35 グループ発表 ～ 次回ご案内等



◆令和6年度スケジュール

第1回 【R5/12/10】

「つながり・にぎわいエリア」の活用方法を考えよう！

第2回 【R6/2/12】

現地及び周辺を体感しよう！まちとつながってどう使う？

第3回 【R6/4/14】

新博物館のゾーニング確認＋今後の市民活動、仲間づくりについて！

第4回 【R6/7/7】

新博物館で出来る具体的な市民活動プロジェクトについて考えよう！

第5回 【R6/9/29】

仲間の輪を広げるPRを考えよう！

【今後の予定】

博物館活動の仲間の輪を広げるため、市民が主体的に関わることができるような活動メニューや具体的なPRの方法について考えていきます。

済

済

済

済

済



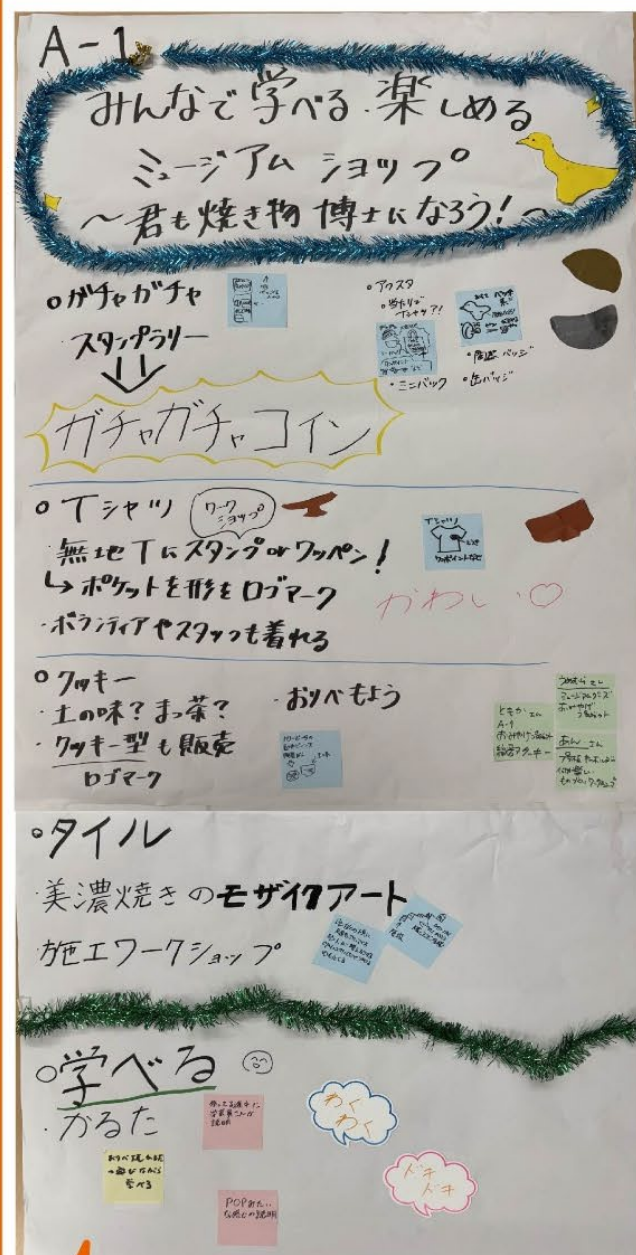
ひとこと アンケート

●WS内容について) 今回のWSはとても充実した内容だった。回数を重ねるごとに具体的になり、実現に向けてワクワクしてきた。大胆なアイデアと発想があって勉強になる。いろいろと議論が出来、良い時間が過ごせ楽しかった。普段出会わない多様な背景・価値観を持った多世代の方々と交流できてとても面白かった。

大きい紙(B紙)にまとめるのは苦労したが、達成感があって楽しかった。自分の意見も沢山発表出来た。発表の準備もみんなで分担してよいものができた。これからもワークショップは参加したい。大変な目標を立てて正直不安だが頑張りたい。型にしばられない企画が成就して継続することが楽しみ。実現には多勢の力が必要。気運の高まりをいかに持続させていくかが課題。●アイデアの実現に向けて) アイデアを実現させるには大変なことであるが、初めから無理と決めつけず、市民の手で実現させられたら、まさしく織部の心である。織部の時代の方の暮らしに少しでも思いをはせつつ、現代のみんなで盛り上げていけたらよい。大案を作ろうが一番インパクトがあった。実現すれば市民活動のシンボルになりそう。土岐市の「土」の魅力をどう伝えるかが課題。新博物館ができるのがとても楽しみです。キャッチフレーズ案を作りました。「織部の器にふれて古墳と古い街道をいっしょに歩いてみませんか！」などなど、沢山のご意見ありがとうございました！！

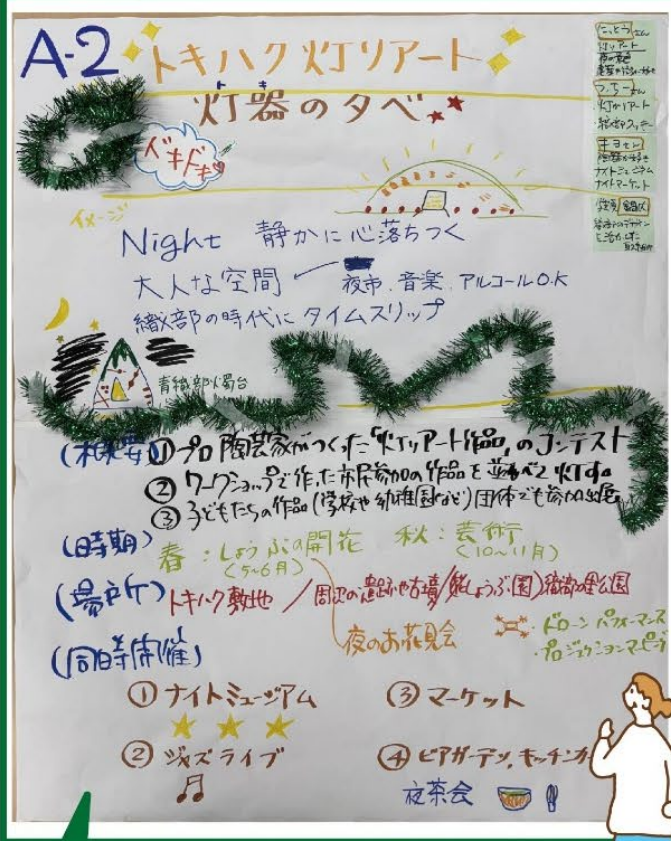
博物館活動の仲間の輪を広げるため、これまでのワークショップで出てきた市民のアイデア（トキハク PR ボード（現在作成中））を紹介します！

A-1 みんなで学べる楽しめるミュージアムショップ
～君も焼き物博士になろう！～



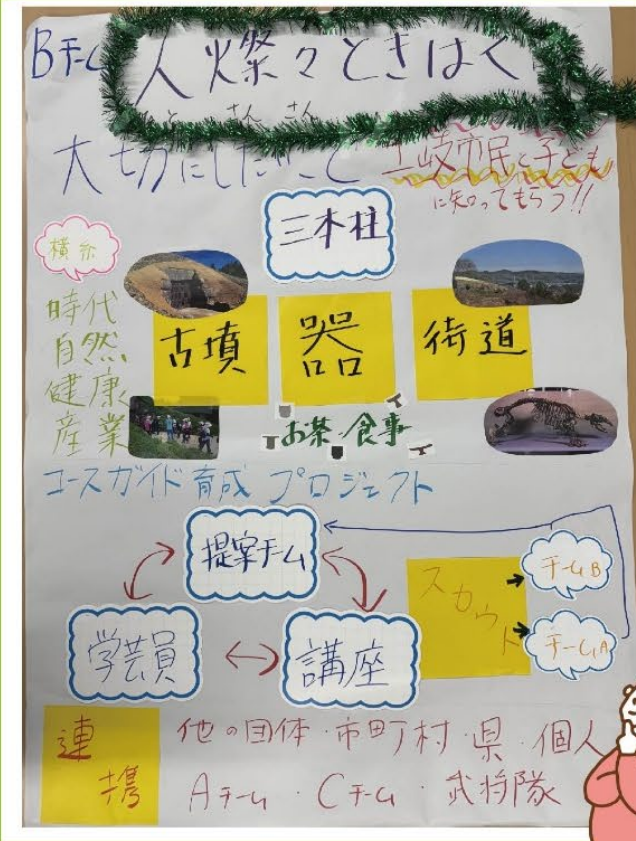
ミュージアムショップのアイデアの提案。ガチャガチャ、オリジナルTシャツ、クッキー、タイルのモザイクアートワークショップなど、様々なグッズやアクティビティにより、博物館の魅力を高めていきます。

A-2 トキハク灯リアート～灯器のタベ～



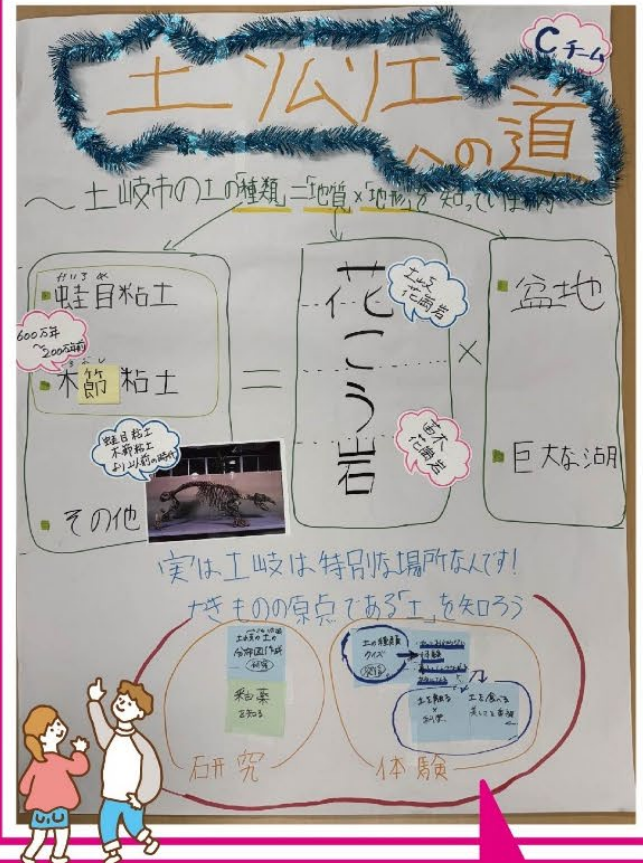
灯リアートイベントの提案。夜の博物館を舞台に、プロや市民によるさまざまな作品の展示やワークショップの開催を提案しています。

B 人燦々ときはく



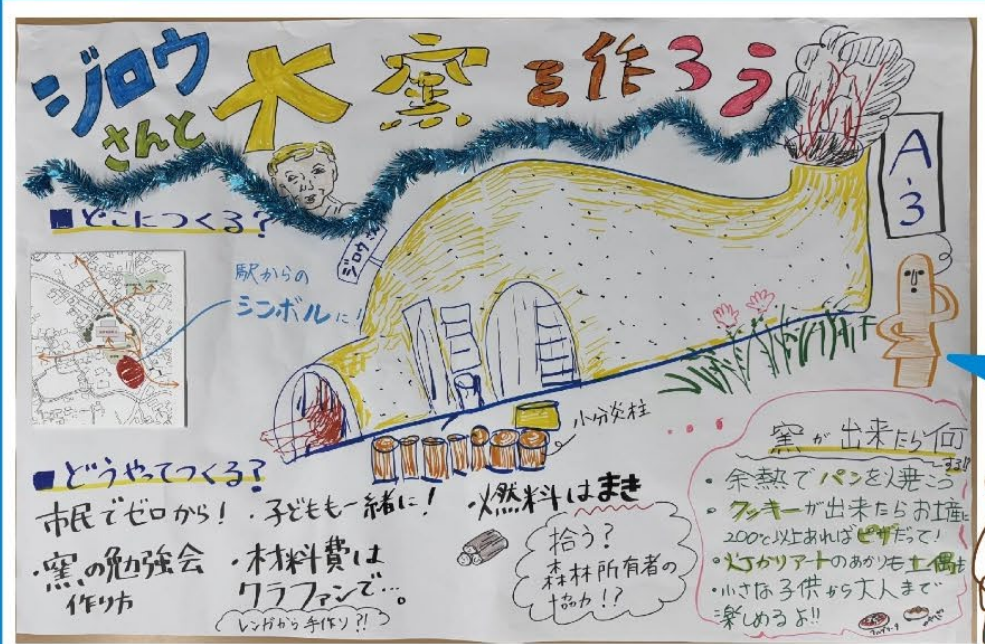
ガイドボランティアの育成プログラムの提案。学芸員と協同してガイドの知識と技術を向上させることを目指しています。

C 土ソムリエへの道



「土ソムリエ」というコンセプトで、土の種類や特性を学ぶアクティビティを提案。参加者が土について学べるようにすることを提案しました。

A-3 ジロウさんと大窯を作ろう！



市民参加型の大窯作りプロジェクトの提案。安土桃山時代の大窯を市民のボランティアで再現することで、土岐市の文化的シンボルとすることを目指しています。

★次回のワークショップではこのアイデアを更にブラッシュアップ（磨き上げ）しながら精度を挙げていきます。